



別記様式第1

防火対象物点検結果報告書

7 年 2 月 3 日

東京消防庁

立 川 消 防 署 長 殿

管理権原者

住 所 [REDACTED]

氏 名 [REDACTED]

電話番号 [REDACTED]

下記のとおり防火対象物の点検を実施したので、消防法第8条の2の2第1項の規定に基づき報告します。

記

防火対象物	所在地	東京都立川市上砂町1-13-1 16号棟			
	名称	立川市上砂図書館、他			
	複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称				
	用途※1	複合用途で一部特定用途該当	令別表第1※1	(16)項イ	
	構造・規模	耐火 造 地上 2 階 地下 階 床面積 1,764 m ² 延べ面積 3,567 m ²			
点検実施日		6 年 12 月 9 日			
消防法施行規則第4条の2の6第2項の適用		第 号			
点検者	住所	[REDACTED]		電話番号 [REDACTED]	
	氏名	[REDACTED]			
	免状	講習機関名	免状交付年月日	免状交付番号	有効期限
		[REDACTED]	[REDACTED]	第 [REDACTED] 号	[REDACTED]
受付欄※2		経過欄※2		備考※2	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 ※1欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入すること。
3 消防法施行規則第4条の2の6第2項の適用の欄は、適用される規定がある場合、記入すること。
4 ※2欄は、記入しないこと。

防 火 対 象 物 点 検 票

防 火 管 理 者		備考参照				
立 会 者		備考参照				
点 検 年 月 日		6 年 12 月 9 日 ~		6 年 12 月 9 日		
防火管理維持台帳		記録の有無 ☐ 有・ ☒ 一部有・ ☐ 無		保存の有無 ☐ 有・ ☒ 一部有・ ☐ 無		
防 火 対 象 物 の 概 要	階 別 概 要 (号 棟)	事 項 階 別	用 途	床 面 積	点検する部 分の床面積	備 考
		1 階	老人福祉施設、児童館 学童保育	1,764 m ²	1,764 m ²	
		2 階	図書館、地域会館	1,803 m ²	1,803 m ²	
		階		m ²	m ²	
		階		m ²	m ²	
		階		m ²	m ²	
		階		m ²	m ²	
		階		m ²	m ²	
		階		m ²	m ²	
		階		m ²	m ²	
		階		m ²	m ²	
		合計 2		3,567 m ²	3,567 m ²	
	備 考	1. 当該防火対象物の点検は、都営住宅第16号棟のうち、立川市で管理占有している部分を実施したものです。 ・立川市上砂地域福祉サービスセンター 防火管理者 〇〇〇〇 R5. 10. 23 選任 ・立川市上砂児童館、立川市上砂第三学童保育所 防火管理者 〇〇〇〇 R5. 6. 1 選任 ・立川市上砂図書館 防火管理者 〇〇〇〇 H27. 4. 21 選任 ・立川市上砂会館 防火管理者 〇〇〇〇 H19. 8. 24 選任 2. 3階以上の都営住宅部分と全体の共同防火管理協議事項を作成し、協議事項を含めた全体の消防計画の中で防火管理業務を行っております。				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 防火管理維持台帳の欄は、該当する□にレ点を記入すること。
 3 防火対象物の概要が欄に記載できない場合は、別紙に記載し添付すること。

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
届 出	防火管理者選任（解任）	☒ 適		
		☐ 否		
	消防計画作成（変更）	☒ 適		各施設ごとに提出
		☐ 否		
	自衛消防組織の設置	☐ 適		該当なし
		☐ 否		
消 防 計 画	自 衛 消 防 の 組 織	☒ 適		
		☐ 否		
	火災予防上の自主検査	☒ 適		
		☐ 否		
	消防用設備等又は特殊消防用設備等の点検及び整備	☒ 適		
		☐ 否		
	避難施設の維持管理及びその案内	☒ 適		
		☐ 否		
	防火上の構造の維持管理	☒ 適		
		☐ 否		
	収容人員の適正化	☒ 適		
		☐ 否		
	防火管理上必要な教育	☒ 適		
		☐ 否		
	消火、通報及び避難の訓練 その他必要な訓練	☒ 適		各施設ごとに実施
		☐ 否		
	消火活動、通報連絡 及び避難誘導	☒ 適		
		☐ 否		
	消防機関との連絡	☒ 適		
		☐ 否		
	工事中の火気使用 又は取扱いの監督	☐ 適		該当なし
		☐ 否		
	防火管理に関し 必要な事項	☒ 適		
		☐ 否		
画	自衛消防組織 活動要領	☐ 適		該当なし
		☐ 否		
	要員の教育 及び訓練	☐ 適		該当なし
		☐ 否		
	業務に関し 必要な事項	☐ 適		該当なし
		☐ 否		

共同 自衛 消防 組織	協議会の設置 及び運営	☐ 適		該当なし
		☐ 否		
	統括管理者の選任	☐ 適		該当なし
		☐ 否		
	業務を行う範囲	☐ 適		該当なし
		☐ 否		
	運営に関し 必要な事項	☐ 適		該当なし
		☐ 否		
防火管理業務 の一部委託	☒ 適		警備会社の機械設備	
	☐ 否			
権原の範囲	☒ 適			
	☐ 否			
に地 所震 在防 す災 る対 防策 火強 対化 象地 物域	自衛消防の組織	☐ 適		該当なし
		☐ 否		
	情報等の伝達	☐ 適		該当なし
		☐ 否		
	避難誘導	☐ 適		該当なし
		☐ 否		
	施設及び設備の 点検及び整備	☐ 適		該当なし
		☐ 否		
応急対策	☐ 適		該当なし	
	☐ 否			
防災訓練	☐ 適		該当なし	
	☐ 否			
教育及び広報	☐ 適		該当なし	
	☐ 否			
防火 管理 者	消火訓練及び避難 訓練の実施回数	☒ 適		
		☐ 否		
	消火訓練及び避難訓 練を実施する場合の 消防機関への通報	☒ 適		
		☐ 否		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
届	統括防火管理者選任 (解 任)	☒ 適		R 6 . 7 . 5 届出 第 2 0 2 4 - 2 9 号
		☐ 否		
出	全体についての 消 防 計 画 作成 (変 更)	☒ 適		
		☐ 否		

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
避難上必要な施設 及び防火戸の管理		☒ 適		
		☐ 否		
防災物品の表示		☒ 適		カーテン、カーペット
		☐ 否		
圧縮アセチレンガス等の 貯蔵又は取扱いの届出		☐ 適		該当なし
		☐ 否		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
- 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
- 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

点 検 項 目	法第17条の2の5第1項の適用	法第17条の3第1項の適用	点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
			判 定	不 備 内 容	
消火器・簡易 消火 用具	—	—	☒ 適		
			☐ 否		
屋 内 消 火 栓 設 備	☐ 有	☐ 有	☐ 適		該当なし
	☐ 無	☐ 無	☐ 否		
スプリンクラー 設 備	☐ 有	☐ 有	☐ 適		該当なし
	☐ 無	☐ 無	☐ 否		
水 噴 霧 消 火 設 備 等	☐ 有	☐ 有	☐ 適		該当なし
	☐ 無	☐ 無	☐ 否		
屋 外 消 火 栓 設 備	☐ 有	☐ 有	☐ 適		該当なし
	☐ 無	☐ 無	☐ 否		
動力 消防 ポンプ 設 備	☐ 有	☐ 有	☐ 適		該当なし
	☐ 無	☐ 無	☐ 否		
自動 火 災 報 知 設 備	☐ 有	☐ 有	☒ 適		
	☒ 無	☒ 無	☐ 否		
ガス漏れ 火災 警報設備	☐ 有	☐ 有	☒ 適		
	☒ 無	☒ 無	☐ 否		
漏 電 火 災 警 報 器	—	—	☐ 適		該当なし
			☐ 否		
消防 機関 へ 通報 する 火 災 報 知 設 備	☐ 有	☐ 有	☐ 適		該当なし
	☐ 無	☐ 無	☐ 否		
非 常 警 報 器 具 ・ 非 常 警 報 設 備	—	—	☒ 適		
			☐ 否		
避 難 器 具	—	—	☐ 適		該当なし
			☐ 否		
誘 導 灯 ・ 誘 導 標 識	—	—	☒ 適		
			☐ 否		
消 防 用 水	☐ 有	☐ 有	☐ 適		該当なし
	☐ 無	☐ 無	☐ 否		
排 煙 設 備	☐ 有	☐ 有	☐ 適		該当なし
	☐ 無	☐ 無	☐ 否		
連 結 散 水 設 備	☐ 有	☐ 有	☐ 適		該当なし
	☐ 無	☐ 無	☐ 否		
連 結 送 水 管	☐ 有	☐ 有	☐ 適		該当なし
	☐ 無	☐ 無	☐ 否		
非 常 コンセント 設 備	☐ 有	☐ 有	☐ 適		該当なし
	☐ 無	☐ 無	☐ 否		
無 線 通 信 補 助 設 備	☐ 有	☐ 有	☐ 適		該当なし
	☐ 無	☐ 無	☐ 否		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 法第17条の2の5第1項の適用の欄及び法第17条の3第1項の適用の欄は、規定が適用される場合は「有」の□にレ点を記入し、適用されない場合は「無」の□にレ点を記入すること。
また、市町村長が法第17条第2項の規定に基づき定めた消防用設備等の技術上の基準について、規則第4条の2の6第9号の規定に基づき定めた場合にあっても記入すること。
- 3 判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
- 4 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
- 5 設置義務のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。
- 6 水噴霧消火設備等とは、水噴霧消火設備、泡消火設備、不活性ガス消火設備、ハロゲン化物消火設備又は粉末消火設備をいうこと。

点 検 項 目		必要とされる防火安全性能を有する消防の用に供する設備等の概要	点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
			判 定	不 備 内 容	
設 消 備 防 等 用	令第29条の4第1項の必要とされる防火安全性能を有する消防の用に供する設備等		☐ 適 ☐ 否		該当なし

点 検 項 目		適用される消防用設備等	点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
			判 定	不 備 内 容	
設 消 備 防 等 用	令第32条の適用		☐ 適 ☐ 否		該当なし

点 検 項 目		特殊消防用設備等の概要	点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
			判 定	不 備 内 容	
用 特 設 殊 備 消 等 防	法第17条第3項の特殊消防用設備等		☐ 適 ☐ 否		該当なし

点 検 項 目		適用される消防用設備等又は特殊消防用設備等	点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
			判 定	不 備 内 容	
特 消 殊 防 消 用 防 設 用 備 設 等 備 又 等 は	設 置 の 届 出	消火器 自動火災報知設備 非常警報装置 誘導灯 ガス漏れ警報器	☒ 適 ☐ 否		
	消 防 機 関 の 検 査	消火器 自動火災報知設備 非常警報装置 誘導灯 ガス漏れ警報器	☒ 適 ☐ 否		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
- 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
- 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

様式第7号の2（第6条の3の3関係）

その1

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
火を使用する設備・器具等	炉	☐ 適 ☐ 否		該当なし
	厨 周 囲 の 可 燃 性 の 物 品 等 の 状 況	☒ 適 ☐ 否		
	天 蓋 其 他 グ リ ス 除 去 装 置 等 の 清 掃 状 況 等	☒ 適 ☐ 否		
	フ ラ イ ヤ ー 等 の 自 動 停 止 装 置 等	☐ 適 ☐ 否		該当なし
	上 記 以 外 の 位 置 及 び 管 理	☒ 適 ☐ 否		
	ボ イ ラ ー	☐ 適 ☐ 否		該当なし
	ス ト ー ブ	☐ 適 ☐ 否		該当なし
	壁 付 暖 炉	☐ 適 ☐ 否		該当なし
	温 風 暖 房 機	☐ 適 ☐ 否		該当なし
	ヒ ー ト ポ ン プ 冷 暖 房 機	☐ 適 ☐ 否		該当なし
	乾 燥 設 備	☐ 適 ☐ 否		該当なし
	サ ウ ナ 設 備	☐ 適 ☐ 否		該当なし
	簡 易 湯 沸 設 備	☒ 適 ☐ 否		ガス給湯器
	給 湯 湯 沸 設 備	☒ 適 ☐ 否		電気給湯器
	燃 料 電 池 発 電 設 備	☐ 適 ☐ 否		該当なし
	ふ ろ が ま	☐ 適 ☐ 否		該当なし
	火 花 を 生 ず る 設 備	☐ 適 ☐ 否		該当なし
	放 電 加 工 機	☐ 適 ☐ 否		該当なし
	変 電 設 備	☐ 適 ☐ 否		該当なし
	急 速 充 電 設 備	☐ 適 ☐ 否		該当なし
	内 燃 機 関 を 原 動 力 と す る 発 電 設 備	☐ 適 ☐ 否		該当なし
	蓄 電 池 設 備	☐ 適 ☐ 否		該当なし
	ネ オ ン 管 灯 設 備	☐ 適 ☐ 否		該当なし
	舞 台 装 置 等 の 電 気 設 備	☐ 適 ☐ 否		該当なし
	避 雷 設 備	☐ 適 ☐ 否		該当なし
	水 素 ガ ス を 充 て ん す る 設 備	☐ 適 ☐ 否		該当なし
	液 体 燃 料 を 使 用 す る 器 具	☐ 適 ☐ 否		該当なし
	固 体 燃 料 を 使 用 す る 器 具	☐ 適 ☐ 否		該当なし
	気 体 燃 料 を 使 用 す る 器 具	☒ 適 ☐ 否		ガステーブル
	電 気 を 熱 源 と す る 器 具	☒ 適 ☐ 否		電子レンジ

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
火を使用する設備・器具等	条例第22条の2適用	☐ 適		該当なし
		☐ 否		

備考 1 判定の欄は、適正な場合は適の□にレ点を記入し、不備のある場合は否の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。

2 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。

3 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

（日本産業規格A列4番）

その2

点 検 項 目		点 検 結 果		状況及び措置内容
		判 定	不 備 内 容	
火の使用の制限等	喫 煙 等	☐ 適		該当なし
		☐ 否		
	が ん 具 用 煙 火	☐ 適		該当なし
		☐ 否		
	化 学 実 験 等	☐ 適		該当なし
		☐ 否		
	溶 接 作 業 等	☐ 適		該当なし
		☐ 否		

点 検 項 目		点 検 結 果		状況及び措置内容
		判 定	不 備 内 容	
少量危険物等	指定数量未満の危険物の貯蔵及び取扱い	☐ 適		該当なし
		☐ 否		
	指 定 可 燃 物 の 貯 蔵 及 び 取 扱 い	☐ 適		該当なし
		☐ 否		
	少量危険物貯蔵取扱所の位置、構造及び設備	☐ 適		該当なし
		☐ 否		
	指定可燃物貯蔵取扱所の位置、構造及び設備	☐ 適		該当なし
		☐ 否		
	指 定 可 燃 物 の 保 安 計 画 の 作 成 等	☐ 適		該当なし
		☐ 否		

点 検 項 目		適 用 さ れ る 少 量 危 険 物 等	点 検 結 果		状況及び措置内容
			判 定	不 備 内 容	
少量危険物等	条例第34条の4 の適用		☐ 適		該当なし
			☐ 否		

- 備考 1 判定の欄は、適正な場合は適の□にレ点を記入し、不備のある場合は否の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
- 2 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
- 3 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

その3

点 検 項 目		法第17条 の2の5第1 項の適用	法第17条 の3第1 項の適用	点 検 結 果		状況及び措置内容
				判定	不 備 内 容	
消 防 用 設 備 等	消 火 器 具	—	—	☐ 適 ☐ 否		該当なし
	大 型 消 火 器	—	—	☐ 適 ☐ 否		該当なし
	屋 内 消 火 栓 設 備	☐ 有	☐ 有	☐ 適		該当なし
		☐ 無	☐ 無	☐ 否		
	スプリンクラー設備	☐ 有	☐ 有	☐ 適		該当なし
		☐ 無	☐ 無	☐ 否		
	水噴霧消火設備等	☐ 有	☐ 有	☐ 適		該当なし
		☐ 無	☐ 無	☐ 否		
	動力消防ポンプ設備	☐ 有	☐ 有	☐ 適		該当なし
		☐ 無	☐ 無	☐ 否		
	自動火災報知設備	☐ 有	☐ 有	☐ 適		該当なし
		☐ 無	☐ 無	☐ 否		
	非 常 警 報 設 備	—	—	☐ 適		該当なし
				☐ 否		
	避 難 器 具	—	—	☐ 適		該当なし
				☐ 否		
	誘導灯・誘導標識	—	—	☐ 適		該当なし
				☐ 否		
	排 煙 設 備	☐ 有	☐ 有	☐ 適		該当なし
		☐ 無	☐ 無	☐ 否		
	連 結 送 水 管	☐ 有	☐ 有	☐ 適		該当なし
		☐ 無	☐ 無	☐ 否		
	非常コンセント設備	☐ 有	☐ 有	☐ 適		該当なし
		☐ 無	☐ 無	☐ 否		
	無線通信補助設備	☐ 有	☐ 有	☐ 適		該当なし
		☐ 無	☐ 無	☐ 否		

点 検 項 目		適 用 さ れ る 消 防 用 設 備 等	点 検 結 果		状況及び措置内容
			判定	不 備 内 容	
消 防 用 設 備 等	条例第47条の適用		☐ 適		該当なし
			☐ 否		

- 備考 1 判定の欄は、適正な場合は適の□にレ点を記入し、不備のある場合は否の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
- 2 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
- 3 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。